

発言通告書（総括表）

令和4年第2回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	林議員 (自民)	<p>がん対策</p> <p>HPV(子宮頸がん予防)ワクチン 4価(HPV65%4種類を予防) 9価(HPV88%9種類を予防)</p> <p>千代田区がめざす高齢者施設 の将来像</p>	<p>○がん予防に関する取り組みについて</p> <p>○子宮頸がん予防(HPV)ワクチンについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャッチアップ接種の取り組み ・男性にも子宮頸がん予防ワクチンの公費助成を ・4価と9価への公費助成を！ <p>・施設の運営形態について</p> <p>・事業の経営と職員配置について</p> <p>・医療措置について</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
2	米田議員 (公明)	<p>物価高騰対策について</p> <p>学校や園での感染症対策につ いて</p> <p>EBPM について</p> <p>带状疱疹について</p>	<p>国は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を拡充し、「コロナ禍における原油 価格・物価高騰対応分」が創設された。生活に困窮する方々の生活支援や、学校給食費等の 負担軽減など子育て世帯の支援、また、運輸・交通分野をはじめとする中小企業者等の支援 といった取り組みをしっかりと後押しすることが、総合緊急対策に明記されている。本区に おいても、当該地方創生臨時交付金を活用し、上記のような支援を重点的に行うべきと考える。 見解を伺う。</p> <p>これまでの行ってきた感染症対策と今後の対応について。また新たな感染症対策機器を活 用した対策について伺う。</p> <p>確かなエビデンスに基づいての政策の決定や実行、効果検証を行う EBPM について伺う。</p> <p>带状疱疹の原因となるウイルスは、日本人成人の 90%以上の方の体内に潜んでおり、50 歳 位から発症率は急激に上昇し、60 歳代から 80 歳代でピークを迎える。 そこで、带状疱疹ワクチンについて見解を伺う。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和4年第2回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
3	西岡議員 (自民)	ウクライナ避難民への対応について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来日する避難民の現状 ・ 避難民への区の対応や課題 <ul style="list-style-type: none"> →区または広域的な人道支援策 →民間企業、団体との連携の必要性等 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
4	河合議員 (自民)	2022年4月から新しい学習指導要領に基づいた高校家庭科の金融教育全般とその関連について	<p>金融教育という科目が存在しないなかで、金融教育の定義や継続性をどの様に構築していくのか。</p> <p>社会科・家庭科など教える事項が多い中で金融教育に焦点を当てて体系的に内容を深めるには各科目の連携や専門性の問題、授業時間の制約（金融教育指導時間は学校の裁量で判断）など克服する課題があると考えます。本区の現状と見解を問う。</p> <p>東京都金融広報委員会との連携、金融教育協議会や金融教育研究校への参加、外部人材や「地域経済発展に関する連携協定」の活用など本区の現状を問う。</p> <p>金融リテラシーが高結果な70歳代 一方特殊詐欺被害の9割が65歳以上という現実 東京都金融広報委員会と連携し金融教育を本区の広報戦略の一部とし、区民にフィードバックする施策を考えてはどうか本区の見解を問う。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
5	木村議員 (共産)	<p>(1) 東京都の新たな被害想定をうけた、今後の区の防災対策について</p> <p>(2) 再開発事業に伴う区道の廃止処分に際して、公正で透明な手続きルールの確立を求める</p> <p>(3) 家賃助成事業について</p>	<p>○10年間の変化に対応した防災対策を 特に超高層ビル・マンションの増加、単身世帯の増加、地下空間の広がり等をふまえた対策について</p> <p>○家具転倒防止器具設置助成事業の復活を</p> <p>○区民や利用者への周知と意見聴取</p> <p>○道路の評価方法、売買価格の設定方法などの明示</p> <p>○区道を廃止して実現すべき公益性の事前明示等のルール化を</p> <p>○国に対し家賃補助制度の創設を求めよ。</p> <p>○現行の家賃助成事業の法的根拠は住宅基本条例か</p>	区 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和4年第2回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
5	木村議員 (共産)		○助成期限を設ける理由は何か 等について	区 長 関係 理事者
6	飯島議員 (共産)	1) 75歳以上の医療費負担について 2) ジェンダー平等について	年金収入が命綱の後期高齢者にとって、見直しのたびに上がる保険料負担は大きく、可処分所得は激減。これに加え光熱費を始め物価高騰の中で、医療費の負担を増やすべきでない。 ① 10月から、今まで窓口負担1割だった方の中で、年収200万円以上単身者、320万円以上の複数世帯を対象に、負担の2倍化が自公政権によって決められたが、中止を求め、負担増にならないようにすべき ② 带状疱疹の予防注射の助成を求める 女性の社会進出の障壁になっているジェンダー格差の是正が政治に課せられている。 ① 男女の賃金格差の是正にむけて *区職員の男女賃金格差の現状を問う。 *事業者選定の際に、男女の賃金格差是正の取り組みを重視すること ② 選択的夫婦別氏制度導入について区長の見解を問う	区 長 関係 理事者
7	小林たかや議員 (自民)	1. 神田地域における駐車場附置義務の課題について	区は、令和3年7月に駐車場計画を策定し適正な駐車場配置の推進に向けて取り組みを進めているが、そうした取り組みが進んでいない地域が大半を占めている。駐車場をつくらなければならないため、建替え等の検討に支障をきたしているところもある。これが、神田地域の賑わいの低下の起因となるだけではなく、機能更新が進まないことから防災・環境面の機能向上の妨げにもなっている。駐車場附置は、神田地域のまちづくりの推進に大きな影響をもたらしているわけで短期的課題、中長期的課題の認識はあるか、ご見解は如何か。 一刻も早くこの課題に対応し、状況改善を図る必要があると考える。 ① 附置義務制度を整理しわかりやすくガイダンスをするとともに、相談体制の強化を求める。 ② 区からも適正な駐車場配置に向け地域にアプローチしていくことを求める。 ③ 各緩和ルールについても地域が自ら検討・選択できるよう議論する場を設けることを	区 長 教 育 長 関係 理事者

発言通告書（総括表）

令和4年第2回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
7	小林たかや議員 (自民)	2. 佐久間学校通りに横断歩道の 新設の必要性について	<p>求める。</p> <p>① 日本通運本社の神田和泉町新築移転で通勤者が激増している。人の流れがかわった認識はあるか。通学時、混雑による子どもたちへの危険回避、安全確保のため横断歩道の 新設を求める。(朝の混雑緩和)</p> <p>② 横断歩道新設で導線が佐久間学校通りと佐久間町清美通りにつながれば、新たなにぎ わいが生まれ商売のチャンスとなりうる。ご見解は如何か。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
8	たかざわ議員 (自民)	1・区営住宅におけるミスマッ チについて 2・再生可能エネルギーの需要 と供給について	<p>区営住宅において長期入居者は家族構成が変わり、間取りと居住人数のミスマッチが増え ている、公営住宅法など様々な制約がある中、多くの自治体は課題ととらえていても対応で きずにいる。本区ではどのような認識か。また、区営住宅の管理状況はいかに。</p> <p>環境問題を考慮し、各自治体など次々と再生可能エネルギーの導入を決めている。ロシアが ウクライナに侵攻し化石燃料由来のエネルギーの供給も不安定な状況で、本区でも再生可 能エネルギーの導入を決めたと聞いている。どのような形で導入するのか、そもそも供給量 は足りているのか、費用や供給に問題はないのか。</p>	区 長 関 係 理 事 者
9	長谷川議員 (紡ぐ会)	共生社会に向けた障がい者支 援について 万世会館について	<p>・共生社会をめざす「千代田区の良かったこと」調査が実施された。よかったことの確認だ けでは問題点が浮かび上がらない。障がい者施策やサービスの向上につなげるよう、当事 者と家族からの聞き取りや懇談が必要ではないか。</p> <p>・ウォーカブルな街を推進する千代田区は、バリアフリーマップを監修し配布している。来 訪される障がい者が散策される際に必要とする支援が不足していないか。にぎわいの創出 に障がい者の意見が反映されているか。合理的配慮とバリアフリーについての考え方を問 う。</p> <p>・コロナ禍で葬儀を家族葬で執り行うことが増えている。万世会館のあり方を今一度区民 に広く調査し、機能更新を見直ししてはいかがか。</p>	区 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和4年第2回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
10	小枝議員 (声)	<p>1. 千代田区に合意形成のルールは不要か。</p> <p>2. 日比谷公園の今後について</p> <p>3. ミッドタウン日比谷公共施設の区民利用について</p> <p>4. 区有地貸付について</p> <p>5. 万世会館建て替えの必要性について</p> <p>6. 番町まち並みの特性について</p>	<p>1) 神田警察通りの事例から</p> <p>2) 災害級の猛暑が来る。 亜熱帯化している神田、百年の気候変動、樹木のCO2吸収効果について、将来展望。 区内大径木の現状と方向性、他。</p> <p>3) 第4次基本構想の課題把握。</p> <p>1) 改修計画があると聞くが決定なのか、決まる前に説明会を都に求めるべき。</p> <p>2) 公園の東側に超高層5棟が並び立つことを区民は望んでいるか。区が指導した項目があるのか。</p> <p>3) テニスコートは、多種多様な樹木群は、どうなるのか、他。</p> <p>区民が知らない日比谷の公共施設を、区民に知らせ、利用できる体制はできているか。</p> <p>民間の特養、保育園から土地の賃借料をとる理由</p> <p>需要と民意の把握はしているか</p> <p>特性をどうとらえているか。</p>	区 長 関係 理事者
11	岩田議員 (立民)	<p>区の説明の在り方について</p> <p>区長からの「岩田かずひと議員の一般質問に関する」申し入れについて</p>	<p>再開発や街づくりなどについて、区が区民や我々議会に説明をする際に何故『不都合な真実』を積極的に明らかにしないのか。</p> <p>区長は本会議場で発言の機会が与えられていながら、そこでは発言せずに後になって申し入れをするというのはどのような見なのか。</p>	区 長 関係 理事者

発言通告書（総括表）

令和4年第2回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
12	岩佐議員 (立憲)	1. バリアフリーについて 2. AYA世代のガン患者支援について 3. 子ども支援	道路整備におけるバリアフリー基準の考え方について AYA世代（15歳～39歳）のがん患者が治療と就労・学業・育児等を両立するための支援について ①小学校高学年・中高生の居場所について ②離婚時の子の養育費確保・面会交流支援について ③物価高騰に直面するひとり親支援について	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
13	小野議員 (都ファ)	1, PTA活動への支援 2, インクルーシブ社会の醸成に必要な子ども達の環境支援 3, 環境配慮への啓発と支援	(1)各校のPTA活動に必要な支援の検討について ①PTA活動のDX化支援 ②児童、生徒の学びに寄与する活動への支援 (1)ダイバーシティとインクルージョンの醸成に必要な環境設定と調整 ①公共の場の環境整備について ②教育の場の環境調整について (1)区民の取組み啓発について (2)プラスチック資源循環法施行に伴う区取組み ①プラごみ減につながる飲食店支援	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
14	嶋崎議員 (自民)	東京都が5月に公表した首都直下地震による新たな被害想定について本区の考え方	1, 今般の被害想定について、まず、帰宅困難者が増えた理由も含め区としての受け止め、更には今後の災害対策の重点をどのようにお考えか？ 2, 災害時の区内団体や企業等との協力体制、或いは関係区との連携などについてどのように現状認識を行い、実効性を担保しているのか？また、災害時における舟運の活用性についての考え方は？ 3, コロナ後であっても感染症対策などは引き続き取り組まなければならないと思うが、区としてはどのように対応していくつもりか。避難所運営協議会など地域との関係も踏まえての対策は？	区 長 関 係 理 事 者